



ヨコハマトリエンナーレ2017

島と星座とガラパゴス

YOKOHAMA TRIENNALE 2017
Islands, Constellations & Galapagos

第50回アジア開発銀行年次総会横浜開催 連携事業

公開対話シリーズ「ヨコハマラウンド」ラウンド2

創造と汚染

Creativity and Contamination

今福 龍太

文化人類学者・批評家
東京外国語大学大学院教授

&

リクリット・
ティラヴァーニャ

現代美術家、コロンビア大学芸術学部教授
ヨコハマトリエンナーレ2017構想会議メンバー

《ファシリテーター》

スプツニ子!

現代美術家、マサチューセッツ工科大学メディアラボ助教
ヨコハマトリエンナーレ2017構想会議メンバー



テキサス大学大学院博士課程を経て、国内外の大学で教鞭を執り、2005年4月から現職。メキシコ、キューバ、ブラジル、沖縄・奄美群島などで広範なフィールドワークを行う。専門領域は混合体論、群島論等。また、音楽、映画、文学など幅広い分野で執筆活動を展開している。サンパウロ・カト

リック大学記号学・メディア研究大学院でも随時セミナーを開く。遊動型の野外学舎である「奄美自由大学」を2002年から主宰。2017年に『ヘンリー・ソロ 野生の学舎』（みすず書房）で第68回読売文学賞受賞。他の著書に『ミニマ・グロシア』『群島 - 世界論』『ジェロニモたちの方舟』（以上岩波書店）、『わたしたちは難破者である』（河出書房新社）、『原 - 写真論』（赤々舎近刊）等。訳書にセバスチャン・サルガド『人間の大地 労働』（岩波書店）等。



Photo by Anette Aurell

1961年アルゼンチン生まれ。現在、ニューヨーク、ベルリンおよびタイのチェンマイを拠点に活動するタイ人作家。同世代の作家のなかでも最も影響力のある作家のひとり。オブジェ制作、公的・私的パフォーマンス、教育ほか多様な行為を組み合わせ、メディアの形態にとらわれない作品づくり

をしている。コロンビア大学芸術学部で教鞭を執るほか、作家、美術家、キュレーターで構成されるコレクティブ・プロジェクト「ユートピアステーション」の創設メンバー兼キュレーター。チェンマイを拠点とする教育系・環境系のプロジェクト「ザ・ランド・ファウンデーション」の理事も務める。



Photo by Tomoya Uehara

1985年東京生まれ。ボストン / 東京在住。インベリアル・カレッジ数学科および情報工学科を卒業後、英国王立芸術学院(RCA)デザイン・インタラクション専攻修士課程を修了。在学中よりテクノロジーによって変化していく人間の在り方や社会を反映させた映像インスタレーション作品を制作。

主なグループ展に「Talk to Me」(2011年、ニューヨーク近代美術館)、「東京アートミーティングラサギスマッシュ」(2013年、東京都現代美術館)など。FORBES JAPAN「未来を創る日本の女性10人」に選出(2014年)。2013年より現職。

ヨコハマトリエンナーレ2017では、「対話・議論」「思考」「共有・共生」の場づくりを目指し、より幅広い分野の専門家を招いて、<島><星座><ガラパゴス>から想起される諸問題や可能性について議論を重ねる公開対話シリーズ「ヨコハマラウンド」を、展覧会に先駆けて実施しています。

「ヨコハマラウンド」の「ラウンド」とは、円卓(roundtable)を囲むように何回かにわたって(rounds)対話・議論を重ねることを指します。2017年1月より開始し、以降回を重ね、閉幕時の「ヨコハマトリエンナーレ2017宣言」で締めくくります。

第一回は解剖学者らを迎えて「アートとは何か」を、従来とは異なる視点から捉えることを試みました。今回は、文化人類学者とアーティストが集い、新たな創造の背景となる異文化や言語の交差、混淆と混濁、その接続の難しさや、同時に得られる豊かさについて、改めて、この開港・文明開化の地、横浜で議論を重ねます。

— 三木あき子 ヨコハマトリエンナーレ2017コ・ディレクター、ヨコハマラウンド総合進行

日時 2017年3月25日(土) 14:00-16:15 (開場 13:30)

入場料 無料

会場 横浜美術館レクチャーホール (〒220-0012 横浜市西区みなとみらい3-4-1)

定員 先着200名 ※日英通訳付

申込方法 事前申込制 横浜トリエンナーレ公式WEBサイト「申込フォーム」からお申込みください。
<http://yokohamatriennale.jp/news/2017/02/2017-7.html>

【主催】横浜市、横浜トリエンナーレ組織委員会 【共催】横浜美術館 【助成】公益信託タカシマヤ文化基金

